

経尿道的尿管碎石術を受けられる()様へ

説明日(/) 説明者氏名()

入院中のスケジュールです。

ST07647754

月日(日時)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
経過(病日等)	手術前日	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目
達成目標	手術に対し理解できる 症状の苦痛が少ない 手術に向けて心身の準備・物品の準備ができ、 夜は良く眠れる	異常がなく、痛みや苦痛が緩和される	血尿が無く苦痛がない尿管が 抜けた後の血尿や不快感がない		【退院基準】 →	◇腎盂腎炎などの感染症を 起こさない ◇血尿の増強がない ◇水腎症や尿流の停滞をきさない
治療・薬剤 (点滴・注射)	抗生剤の点滴があります(医師の指示がある場合)  寝る前に、下剤を飲みます 	朝、浣腸をします  2番目以降の手術の方は 朝から点滴があります 	翌朝まで点滴があります 	医師の診察後、 尿管を抜きます 		
検査				レントゲン・血液検査があります 		
活動・安静	安静制限ありません 	制限ありませんが、 なるべくお部屋に居てください 	翌朝までベッド上安静です。 頭は上げないで下さい  寝返りはできます	安静制限はありません  手術後、問題なければ、翌朝 午前中までにお部屋に戻ります		
安全	ナースコール、ベッド柵を設置します 転倒防止のため、運動靴の使用をお願いします	患者本人確認のため ネームバンドをします	転倒・転落予防のため ベッド柵を設置します ナースコールを設置します	転倒転落危険度の評価をします 初回歩行時は、看護師が 付き添います(転倒予防のため)		
栄養	 食事は夕食まで可能です 水分は()時まで それ以降は、絶飲食です	朝から食事も 水分も取れません 		朝食より  食事開始となります		
清潔	入浴してください 	洗面をして下さい  男性の方は、 髭剃りもして下さい		看護師が身体拭きをします 尿管が抜けたら  シャワーにかかれます	入浴できます 	→
排泄		手術前にトイレを 済ませておいて下さい 	尿管が挿入されます (便)ベッドの上で排泄 	便)トイレに行けます 		
説明・指導	病棟の案内、手術前オリエンテーションをします 必要物品の確認をします ※石こしの指導も行ないます  〈必要物品〉 手術翌朝内服薬 タオル・バスタオル1枚 ※氏名を記入して頂き、袋に ハミガキ・ティッシュ1箱 入れて準備をお願いします 平オムツ(病棟でお渡します) *手術室の看護師が術前訪問にうかがいます *夕方、麻酔科の医師が診察にうかがいます (お部屋に居てください)	  ※入れ歯や時計などの 金属類は外してください	※手術が終わったら 病棟の観察室へ移動します  手術後、医師より説明があります 手術室は総合診療棟4階です ※家族の方は病棟でお待ち下さい ※病棟を離れる際は、看護師に お知らせ下さい	水分を多めに摂取して下さい(1日 2000ml程度) ※必要時、石こしをしてください ※尿管を抜いた後は、一時的に頻尿になったり、しみたりすることがあります ※尿の出が悪かったり、血尿がでた時は、お知らせください		

状況に応じて予定が変更される場合があります。ご不明な点はお尋ね下さい。

久留米大学病院 泌尿器科 2017年1月改訂